

岩城 康一郎

(明政一心会)

福祉行政について

質問 介護保険料が日本

一高い当市での不正請求及び不正取り消しの実態について、保険料が日本一高い設定になるとは夢にも思わ

ずだが、市民には深く重たい負担としてのしかかり、不正に使われ、日常平気で

る。市内の訪問介護サービ

ス事業所、ヘルパーステーションわかばは、平成二十

一年五月に県の立入調査を

受け、平成二十一年二月か

ら四月までの居宅介護サー

ビス費について、訪問介護

員が勤務していない日に、

当該勤務していない訪問介

護員が訪問介護を行ったと

する記録を作成し、当該記

録に基づき訪問介護に係る

居宅介護サービス費を不正

に請求したとして、介護保

険法に基づき、県より居宅

サービス事業者の取り消し

処分を受けた。

また、当市では、当該訪

問介護サービス事業所に対

して、不正請求に係る介護

給付費等五百二十六万七千

七百九十七円の返還を求め、

既に一括納入されている。



おばあちゃん、一緒にがんばろうね

畑山 親弘

(市政・市民クラブ)

市立中央病院の再建策について

質問 経営改革検討委員

会からの提言を受け、経営改善計画について市独自の

判断を加え、五月十七日の全員協議会で明らかにした。

私が取り組みの中で大きな期待を持つのは、新たな診療科ごとの経営戦略であり、これが大きなウエイト

を占めるのではないかと考えるが、どのような形で目標を立て、具体的な戦略を立てるのか伺いたい。

答弁 各診療科代表によるヒアリングを行い、各診療科の実績や医師の配置数を考慮し、病床利用率八〇%、一般病床では二百七十

床を基準とした収益目標を設定している。

らみて、市民の財産であり、次代を担う方々にとつて、すばらしい有効な資源であると考えている。

このことから、旧国道四号の稲生橋から西へ一キロ

幅は十二メートルあるが、この区間を「稲生川遊歩道」とか「稲生川緑道」として

整備してはどうか。

答弁 稲生川は、歴史のある市の代表的な誇りのある施設であるため、稲生橋

から稲生川ふれあい公園までの稲生川両沿いは、今年度より五カ年計画で道路整備する予定であり、市民、

観光客が楽しめるよう、稲生川土地改良区等の関係機関や地域住民と意見交換し、

検討していきたい。

「稲生川遊歩道」の整備について

質問 稲生川の両沿いには有志団体によつて桜が植

栽され、今では十数株によるお花見電車などが運行され

ている。私は、この稲生川はこれまでの開拓の歴史か

らみて、市民の財産であり、次代を担う方々にとつて、すばらしい有効な資源であると考えている。



現在の稲生川沿いの風景

舛甚 英文

(日本共産党)

地域審議会について

質問 合併に伴い、旧十

和田湖町地区に十年間の期限内で地域審議会を設けているが、その位置づけと審議

内容、さらに審議結果を市政に反映させているのか。住民の意見を聞く場という

より、市行政で決まったことを押しつける場となつていないのではないか。例えば保健センター等の廃止やその後の利用法も審議会に諮るべきと思うがどうか。

答弁 地域審議会は、市長の諮問に応じて審議、答申したり、審議会が必要と認める事項についても審議し、市長に意見を述べる

ことができる。これまでに新市まちづくり計画や上下水道料金改定、保健センターの廃止等について報告、説明し、理解をいた

らみて、市民の財産であり、次代を担う方々にとつて、すばらしい有効な資源であると考えている。

現に至っていない。

第二次行政改革について

質問 第二次行政改革で、

都市計画税の廃止と固定資産税の引き上げ及び法人市民税の均等割引き上げが検討されているが、この不況の中で実施すべきではない

と思うが、その考え方は。

答弁 道路等のインフラ整備事業には都市計画税の課税の区別なく多額の税源

が投入されていることから、納税義務者にとっては受益と負担に不公平感があるため、都市計画税の廃止と固定資産税の税率の見直しが必要であると考えている。

法人市民税については、当市では均等割は標準税率であり、法人税割は制限税率であるため、安定した

取を図るため、標準税率と制限税率の混在した状況を解消したいと考えている。

見直し時期については、景気の低迷や厳しい雇用情勢が続いている現状、また、

法人税、法人事業税、法人市民税の実効税率を引き下げるべきとの意見も高まつ

ており、慎重に見極め、検討していかねばならない。

他の要望については、市全体の優先度の観点等から実